

2026年の第6次男女共同参画基本計画の策定を受け、改めて「なぜジェンダー平等政策が実効的に機能してこなかったのか」、「何が構造的障壁となっているのか」を学術的に検証し、実効性ある改善策を提示する必要がある。

本フォーラムは、2025年10月に公表した提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正を目指して—2030年に向けた課題—」のフォローアップとして、

- ・ ジェンダー主流化の具体的実装
- ・ 男女共同参画基本計画の実効性確保
- ・ 学術界・社会における差別・暴力・人材育成の課題解決
- ・ 学術振興とジェンダー平等の相互強化 等について、

政策・学術・現場の知見を交差させて議論し、2030年を見据えた具体的アクションにつなげることを目的とする。

同提言の作成には、科学者委員会ジェンダー・エクイティ分科会、第6次男女共同参画基本計画小分科会、第一部総合ジェンダー分科会、第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会、第三部理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会など、理系文系を問わずすべての学問分野を代表する委員が関わった。

本フォーラムの登壇者の専門分野も多様であり、問題を科学的・総合的・包括的に議論する学術フォーラムにふさわしい構成となっている。

- ・ 次第：<https://www.scj.go.jp/ja/event/2026/398-s-0801.html>

- ・ 参加費：無料

- ・ 事前申し込み：必要、以下のURLからお申し込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0380.html>

- ・ 問い合わせ先：

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 電話：03-3403-6295

■ ■ ----- 2. 【お知らせ】7月の学術フォーラム・公開シンポジウム等の開催予定について

-----□□

7月の学術フォーラム・公開シンポジウム等の開催予定について、ウェブサイトからご覧になれます。

(令和8年6月26日日本学術会議記者会見資料)

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kanji/pdf26/siryo402-s-2.pdf>

■ ■ ----- 3. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について

-----□□

令和7年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年

10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等を掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/division-21.html>

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info

日本学術会議YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmfhNV2jgePY4Cw

=====

日本学術会議ニュース・メールは転載自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のニュース・メールは、日本学術会議ウェブサイトに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関する問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関する問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34